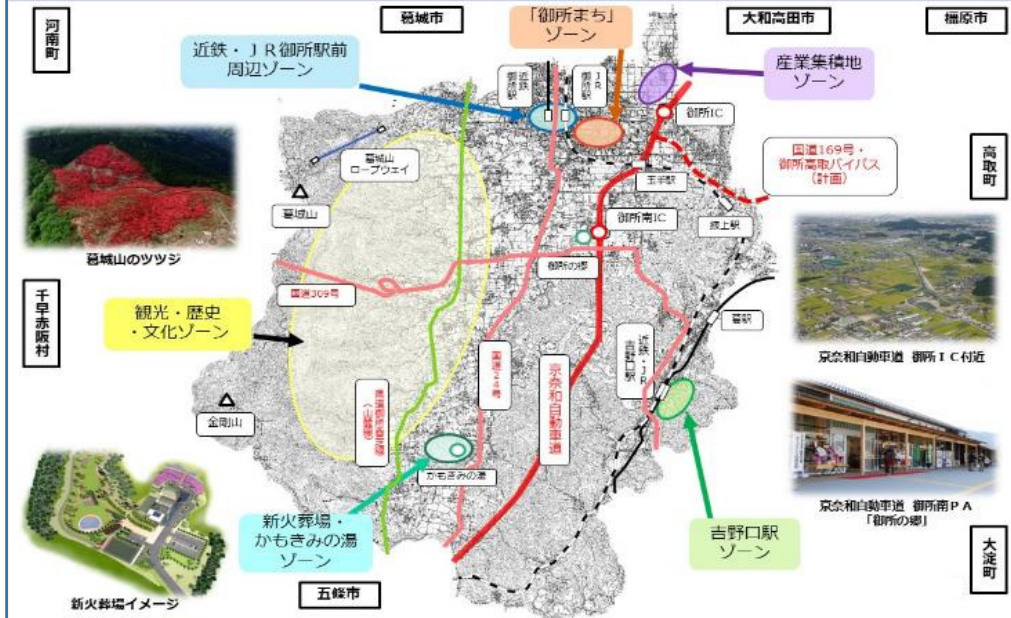


## 御所市

## 雇用の機会を生み出すまちづくり

## 御所市のゾーニングについて



## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 事業所数は近隣市の中で最も少ない1,049事業所。
- ② 約10年前と比べると「一人あたり市民総所得」は10万円減少、「市民総生産（GDP）」に至っては30億円減少している。
- ③ 女性の労働力率、就業率が県内12市で最も低い。

## 2 取組の概要

- ① 京奈和道を活かした雇用
  - 出屋敷区の産業集積地は、御所ICからのアクセスが良好で県南部からの通勤も可能。
  - 御所ICに隣接して立地したスーパーマーケットは、女性のパート雇用と市外からの消費が生まれている。
- ② 駅前中心市街地地区の整備
  - 近鉄御所駅と商業施設に隣接した市有地に庁舎を移転する条例が令和2年12月定例会で可決。
  - 近鉄御所駅、JR御所駅周辺に、庁舎と一体的に商業施設、金融機関等を整備することで市内で最も大きい拠点づくりとなる。

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 奈良県・大和高田市・橿原市・葛城市との連携により、産業集積地北側への拡張の検討も視野に。
- 自治会と協働しての用地確保が必要（市内の当該自治会は協力的）。
- 今後、近鉄御所駅、JR御所駅周辺でシェアオフィス・コワーキングスペースの可能性。
- 御所まちや葛城地域で空家を活用した観光振興のための拠点づくりを支援。

詳しくは 御所市ホームページ <http://www.city.gose.nara.jp/>

# 生駒市

## 創業支援(いこま経営塾)による雇用創出



### 2 取組の概要

いこま経営塾は以下STEP 1・2で構成されている。

#### ● STEP 1 (R2.10~12) 経営に関する知識を習得

- 第1回 経営 ~ビジネスプラン作成~
- 第2回 販路開拓 ~マーケティング~
- 第3回 ①事業計画策定ワークショップ
- 第4回 財務 ~会計の知識~
- 第5回 ②事業計画策定ワークショップ
- 第6回 労務・人材育成
- 第7回 事業計画案プレゼン審査

#### ● STEP 2 (R3.1~3) 新規事業の立ち上げを伴走支援

STEP1 第7回 事業計画案プレゼン審査を通過した5名に対して、経営の専門家1名と南都銀行行員1名が事業計画案のブラッシュアップの伴走支援を行う。

### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 本市は、平成19年をピークに従業者数は減少。商店数も平成6年ピークに減少し、働く場づくりが必要。
- ② 全国平均より創業比率は高い。一方で、隣接市である奈良市と比較して女性の就業比率は低い状況。創業を支援し創業による従業者数や商店数を増やすことが課題。
- ③ 産学公民金の連携による創業者支援施策を推進。
- ④ 重点分野は、企業誘致に頼らず地元企業が成長する環境をつくる事で雇用創出にもつなげる地域経済活性化策(エコノミックガーデニング：EGいこま)。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 受講者27名の内、17名が事業計画案のプレゼン審査に臨んだ
- 審査により、5名を選出。選出された5名それぞれに、経営の専門家1名と南都銀行行員1名が付き、事業案のブラッシュアップを伴走支援。
- いこま経営塾は、新規創業者・第二創業者の両者が参加可。審査を通過したのは、第二創業者に偏ってしまったのが課題。

詳しくは 生駒市ホームページ  
<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000023342.html>

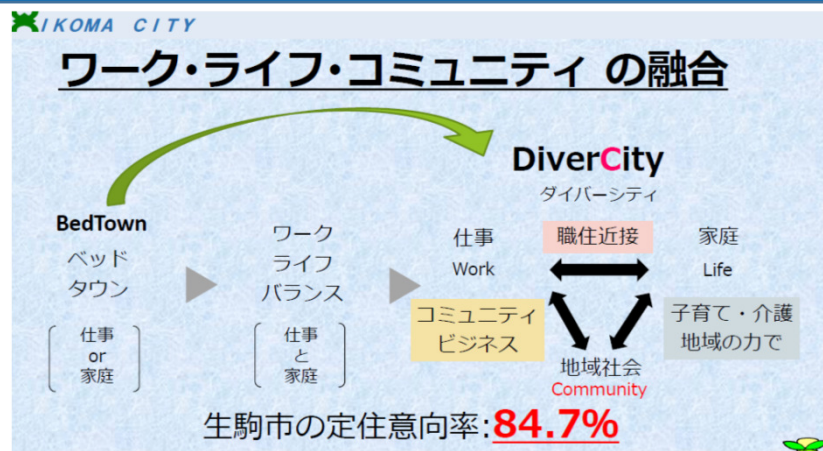


# 生駒市

## サテライトオフィス誘致による雇用創出



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方



### 2 取組の概要

#### 生駒市サテライトオフィス等開設支援事業補助金

**目的：**コロナ対策として企業が実施する分散勤務やテレワーク環境を支援し、職住近接の多様な働き方を促進するため、生駒市内へのサテライトオフィス進出を支援する補助金を創設。

**補助金額：**最大100万円の補助（開設費50万円+運営費50万円）

#### 補助対象者の主な要件：

- ①生駒市外において事業を行い、正社員及び4人以上の従業員を雇用。
- ②新設するオフィスに従業員を1人以上配置。
- ③生駒市での仕事や暮らしづくり等をホームページやSNS等で定期的に情報発信できる。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

- 9月2日から1次募集を開始し、応募のあった2社について書類審査の結果対象事業者として決定。
- 大阪勤務から本市勤務になった社員はサテライトオフィス開設により創出できた時間を使って子供の送迎や地域活動に参加する時間をつくることできている。2社とも積極的にワークライフコミュニティバランス（以下WLCB）の推進をしている企業。
- 今後も、WLCBを推進している企業を積極的に誘致していくために、本市のPRを進めていくことが課題。

詳しくは 生駒市ホームページ  
<https://www.city.ikoma.lg.jp/0000023308.html>

## 香芝市

## 企業立地の推進による雇用の場の創出



## 香芝生喜病院

449名（市民189名）の  
雇用を創出



## Goodjob!センター香芝

90名（市民15名）の障がいのある方への  
仕事と31名（市民7名）の雇用を創出

## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 本市は市内就業率が12市中12位（※1）、昼間人口も12市中11位（※2）（※1,2 H27国勢調査による）  
→市民は市外は働きに出ている。市内に働く場が少ない。
- ② 域内で、「住み、働き、消費する」という経済の好循環を生み出すためには、本市は「働く」というところが最も弱い。
- ③ 企業の活性化、創業の促進により、働く場の創出を行うことを総合計画上の主な取り組みとして設定。中でも企業立地の推進は重点分野。

## 2 取組の概要

- 平成27年12月 企業立地推進条例を制定し、企業の立地を強力に推進するとともに、立地した企業に対し最大5000万円の補助金を支給。
- 従来の製造業中心の企業立地だけではなく、「学校や病院、宿泊業、卸・小売業」など、雇用吸収力の高い業種を、市が独自に立地を推進する業種として設定。
- 地域経済循環創造事業補助金を活用した企業立地の推進にも取り組む。→ Goodjob!センター香芝

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

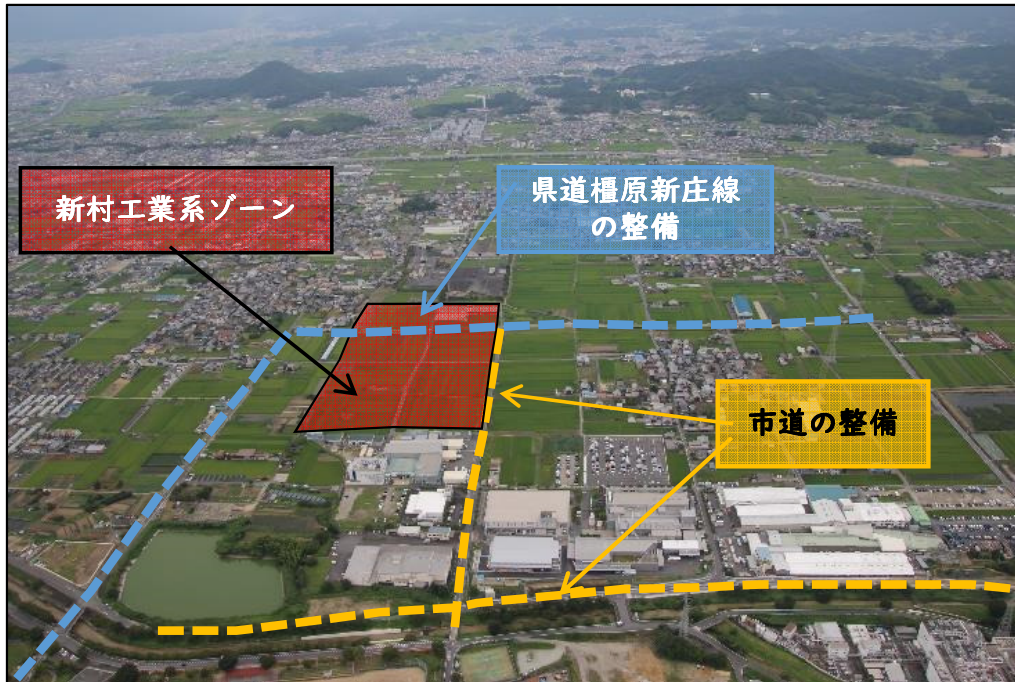
- 条例施行後、4社の企業立地が実現。すでに約200名の市民の雇用が創出された。今後も製造業や小売業を中心に数件の立地予定あり。
- 抜群な交通アクセス（高速道路へのアクセス性、大阪への至近性、鉄道駅の多さ（JR・近鉄の計8駅））により市外の企業からの引き合いが多いものの、産業用地が少ないことが課題。

詳しくは 香芝市ホームページ <http://www.city.kashiba.lg.jp/>



# 葛城市

## 葛城市における新村地区工業系ゾーンの将来像について



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 京奈和自動車道の整備など企業立地のポテンシャルが高まっている薑工業団地に隣接する新村地区に工場を誘致することで、地域の雇用の増加や、税収の増加による市の財源の確保が期待でき、最終的に持続可能なまちづくりを実現。
- ② 企業誘致の手法や、開発にあたっての事業手法の選定と事業スケジュールが最重点課題。

### 2 取組の概要

- 葛城市による市道新町・柳原線、葛城川東側線の整備。
- 県による県道檀原・新庄線の整備。
- 県企業立地推進課による実現可能性調査の実施。  
(現況の整理、実現方策の検討、取り組むべき事項の整理)

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

#### 【今後の課題】

- 企業誘致手法及び周辺自治体との連携方法の検討。
- 京奈和自動車道御所ICへのアクセス道路の整備。
- 当該区域は含まれる農地について、利用に係る調整が必要。
- 事業手法の選定についての検討。
- 工業系ゾーン内道路の整備に伴う地権者の協力。

詳しくは 葛城市役所都市計画課まで  
<http://www.city.katsuragi.nara.jp/sections/index.cfm?footer=24>

# 宇陀市

## 『移住体験施設事業』～まずはお試しから始めよう～



### 1 事業に関する課題及び基本的な考え方

- ① 移住希望者が検討をする際、移住後のイメージを描け、移住に対する不安が軽減するような体験を実施する。
- ② 人口減少が進む中、移住者の増加を目指し、空き家解消事業や定住促進事業などに取組み、年々成果を上げているが、移住体験施設の有無についての問合せが年々増えており、各地域にそれぞれ体験施設を考えている。
- ③ 移住計画に必要な『居』コミュニティづくり、『職』地元企業をつなぐ、『住』空き家の紹介等に力を入れる。

### 2 取組の概要

- 宇陀市に移住を希望する方を対象に、様々な体験を通して宇陀市の魅力を感じ定住してもらう。
- 滞在期間は、連続して3日以上7日以内で管理上支障がなければ延長も可。
- 施設使用料は、利用人数に関係なく1棟1泊3,000円で検討中。
- 使用申込は電話、FAX, Mail⇒申請書や必要書類を郵送⇒当日決定通知書を持参し市役所にて詳細説明、使用料の納付⇒現地で鍵の引渡し
- 体験は主に子どもに特化した内容（幼・小・中学校等の交流、農林業体験、ホースセラピー、郷土料理教室など）
- 各種ツアー体験（空き家ツアー、移住者との交流、オーダーメイドツアーなど）

### 3 苦労した点や今後の課題

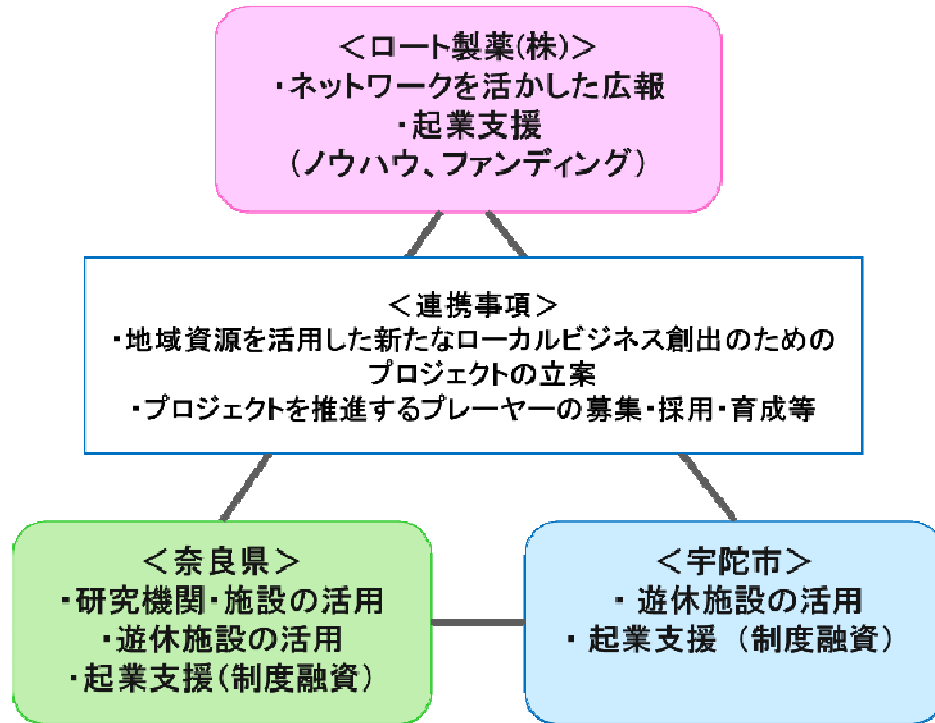
- 物件について、近隣の方から所有者へ声掛けをしていただき、何度か協議を重ね妥協もしながら売買契約まで進めるのに苦労した。
- 各課と連携し、企画内容等を打合せしながら移住体験施設を利用しやすい施設にすることが課題。
- 各メディア（新聞、TV、通信社など）、YouTube、Twitter、Instagramを利用することで、若い子育て世代へ宣伝して行くことが今後の課題。
- 観光だけを目的とした利用にならない工夫は必要。
- 空き家解消対策としてのきっかけにしたい。

詳しくは 宇陀市まちづくり支援課 TEL 0745-82-8000 (代)

## 宇陀市

## ネクストコモンズラボ奥大和事業

NO.1



## 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① 本市の魅力である農林業や特産品また自然、歴史、文化、景観等の地域資源を数多く有しているが、事業所や従業員ともに減少しており、産業を担う人材の育成・確保が課題。
- ② 本市の地域資源を活かした魅力ある仕事づくりによる新たな雇用の創出により、経済の循環を生み出すことを目指す。

## 2 取組の概要

- 平成28年12月に、奈良県・宇陀市・ロート製薬(株)の3者による「大和高原の魅力ある仕事づくりに関する連携協定」を締結し、官民連携による仕事づくりに向けた取組を推進。
- 市の地域資源を活用した食と農を中心としたプロジェクトを立ち上げ、地域おこし協力隊制度を活用し、起業家を全国から公募し、民間のノウハウを生かして、育成支援。
- 具体的には、「ビール・馬・ジェラート・民宿・パン・食育メディア・竹細工・熟成肉」等のコンテンツで、起業に向けて活動しており、既に3年間の支援期間を終え、宇陀市内で定着し、創業している者も居る。

## 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

## 【本事業による取組の効果】

- 移住定住の促進（移住者数：10名）
- 空き家空き店舗の活用（活用件数：7件）  
（内訳：農家民宿（1件）、奥大和ビール（2件）、ジェラート店（1件）、カフェ&バー（1件）、民宿（1件）、カフェ（1件））
- 市内起業者の増加（起業家数：7名）

## 【苦労した点・今後の課題】

- 起業に向けたノウハウが行政には乏しいことで苦労した。
- 隊員卒業後の自立に向けた支援の充実が課題。

ネクストコモンズラボ奥大和 フェイスブック  
[https://m.facebook.com/NCLokuyamato/?locale2=ja\\_JP](https://m.facebook.com/NCLokuyamato/?locale2=ja_JP)



# 宇陀市

## ネクストコモンズラボ奥大和事業

### NO. 2





# 宇陀市

## 奈良カエデの郷ひらら（ゲストハウス事業、インバウンド事業等）

### NO. 1



### 1 雇用の場の確保に関する課題及び基本的な考え方

- ① カエデの管理や木造校舎の維持管理などをはじめ、各種事業展開も図り、市内の地域雇用の促進を図っている。
- ② 今後は、若い世代を交えて、1,200種あるカエデの研究や品種開発などを行い、「若者が集う場所、若者が働ける場所」として定住促進や雇用促進につなげたい。

### 2 施設の概要

- 1935年に建築され、2006年に廃校となった旧宇太小学校を再利用し、校庭には世界のカエデ約1,200品種、3,000本が植栽された日本で唯一のカエデ植物園。
- カフェも併設されており、2019年11月には、木造校舎の教室を改装してゲストハウスをオープン。2020年11月にはテレワークやワーケーションに最適な貸室をオープン。
- 教室レンタルも行っていることから「コスプレの聖地」として人気があり、「SNS映え」や「インスタ映え」を狙った若者が全国から訪れる。

### 3 取組の効果 または 苦労した点や今後の課題

【施設利用者数】※（ ）はインバウンド

令和元年度 約40,000人（約800人）

【ゲストハウス宿泊者数】※（ ）はインバウンド

令和元年度 約230人（約60人）

【国別（インバウンド）】

フランス、オランダ、アメリカ、インドネシア、カナダ、タイ、ベトナム、中国

各種体験メニューが豊富であるため、インバウンドに人気がある。体験メニューは、居合抜き、着物の着付け、習字。



詳しくは 奈良カエデの郷ひららホームページ  
<http://udakaedenosato.main.jp/index.html>